

# 金沢、白山で高級車盗難

## レクサス、ランクル 先月下旬3件

# 夜間に解錠、乗り去る

## 新入り「CANインベーター」か

金沢、白山両市で4月下旬、国産高級車「レクサス」、スバル「キャンピングカー（SUV）」、「ランドクルーザー」が盗まれる被害が少なくとも3件相次いだことが11日、捜査関係者への取材で分かった。いずれも間に施錠された車のエンジンを始動させ去り去って行、車の制御システムを操る「CANインベーター」と呼ばれる新たな手法を用いた同一犯の可能性もある。石川県警は連続盗事件として犯の手行方を追っている。

## 同一犯の可能性

捜査関係者によると、被害に遭ったのは金沢中西、白山警察管内駐車場はじめられた車両「レクサスSUV」

「CANインベーター」は、世界で2人、人気が高い車種が販売されているとされる。盗難は目的は、いずれも施錠されており、所有者が車を用いていないのに盗難に遭っていることになっている。県警は複数人の同一犯による可能性が高いとしている。



自動車盗の被害防止に有効とされる「CANインベーター」装置

### CANインベーターのイメージ

①バンパーを外す



②特殊機器  
端子からCAN通信につながる端子を引き出し、モジュール型の特殊機器を挿入して、解錠

③車の制御システムに侵入し、解錠

つまり、エンジン、ワイヤレスリモコン、スマートキーを盗取る必要はなく、CAN通信を利用した電子制御システムを侵入し、エンジンを始動させる。

## 「リレーアタック」から切り替えろ?

捜査関係者によると、これまで主流だった「リレーアタック」は、近くは電子キーが必要で、自車前に止められた車両が盗難に遭うケースが多かった。一方、CANインベーターは車内の配線に特殊な機器を接続する方法で、電子キーが周囲にない場合でもエンジンを始動できる。カ用品店「スパーオ」トハツクス金沢（金沢市）で、解錠やエンジン始動

によると、自動車盗では、高値で取引される高級な新車が狙われる傾向にある。日本損害保険協会（東京）がまとめた2021年の全国の盗難車データによると、CANインベーターは車内の配線に特殊な機器を接続する方法で、電子キーが周囲にない場合でもエンジンを始動できる。カ用品店「スパーオ」トハツクス金沢（金沢市）で、解錠やエンジン始動

## どこでも被害の恐れ タイヤ、ハンドルのロック有効

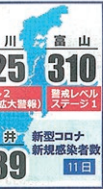
盗難を防ぐには、タイヤやハンドルにロックを掛けるといった「見守る防犯」が有効とされる。解錠やエンジン始動に時間がかかるなど、犯行を諦める可能性が高くなることから、スパーオトハツクス金沢の担当者は「防犯対策をしっかりと行っているという意識が大切だ」と話した。

石川県警のまとめでは、県内で昨年1年間、認知した自動車盗の件数は前年比で3件増の17件だった。全国では前年比28件減の5118件が確認された。

## 625人新規感染 重症患者なし

### 県内、新型コロナウイルス

石川県は11日、625人感染したと発表した。1日の新規感染者数は、625人、感染患者数は、2月3



新型コロナウイルスに感染した患者数は、2月3日の663人に次いで過去2番目に多かった。重症患者は確認されず、7才未満と4日連続で同数



「コロナ感染者」の状況は、北陸近畿。年次別では男性が153人と最多で、10代が109人、30代が193人と続いた。累計感染者は4万7314人、233人が重症を終えた。

## 詐欺容疑で男再逮捕

金沢市警は12日、再逮捕容疑者として昨年12月9日に、女性の自宅を訪れ、通帳（ゆうちょ）1枚を盗り、現金約2万円1枚を取り去った疑い、市職員を名取ったと名義貸したと金沢市内の70代女性から申告された疑い、11日に、窃盗の疑いで、

## 盗難事件を通じて

近年、車電子キーが発する電波を増幅、中継して鍵を開ける「リレーアタック」が主流だったが、2020年ごろから「CANインベーター」と呼ばれる新たな手法が登場した。昨年は、県東中心とした行犯団間でこの手法を使い、200台以上のレクサスやランドクルーザーなどに盗難が相次いだ。大府男ら5名は県警などを通じて、書類送検された。